



「YELL」 いきものがかり

「わたし”は今 どこにあるの」と 踏みしめた足跡を 何度も見つめ返す
枯葉を抱き 秋めく窓辺に かじかんだ指先で 夢を描いた

翼はあるのに 飛べずにいるんだ ひとりになるのが 恐くて つらくて
優しい陽だまりに 片寄せる日々を 越えて 僕ら 孤独な夢へと歩く

サヨナラは悲しい言葉じゃない それぞれの夢へと僕らをつなぐ YELL
ともに過ごした日々を胸に抱いて 飛び立つよ 独りで未来(つぎ)の 空へ

僕らはなぜ 答えを焦って あての無い暗がりに 自己(じぶん)を探すのだろう
誰かをただ 想う涙も 真っ直ぐな 笑顔も ここにあるのに

“本当の自分”を 誰かの台詞(ことば)で 繕うことに 逃れて 迷って
ありのままの弱さと 向き合う強さを つかみ 僕ら 初めて 明日へと 駆ける

サヨナラを誰かに告げるたびに 僕らまた変われる 強くなれるかな
たとえ違う空へ飛び立とうとも 途絶えはしない思いよ 今も胸に

永遠など無いと 気づいたときから
笑い合ったあの日も 唄い合ったあの日も 強く 深く 胸に 刻まれていく
だからこそあなたは だからこそ僕らは 他の誰でもない 誰にも負けない
声を あげて “わたし”を生きていくよと
約束したんだ ひとり ひとり ひとつ ひとつ 道を選んだ

サヨナラは悲しい言葉じゃない それぞれの夢へと僕らをつなぐ YELL
いつかまためぐり逢うそのときまで 忘れはしない誇りよ 友よ 空へ

僕らが分かち合う言葉がある 心から心へ 声をつなぐ YELL
ともに過ごした日々を胸に抱いて 飛び立つよ 独りで 未来(つぎ)の 空へ

卒業おめでとう

自分の足でしっかり立ち、自分の歩幅で前へ…

そして、素敵に“自分の花”を咲かせてください

胸を張り自信をもって 羽ばたけ 広い空へ！

